

防災教育全体計画

和光小学校

学校教育目標 人間性豊かな児童の育成 ・深く考える子ども ・明るく思いやりのある子ども ・強くたくましい子ども
--

防災教育の目標 ・災害時に自分で判断し、最善の行動がとれる子どもたちの育成 ・助け合いやボランティア精神など、「共生」の心をはぐくみ、人間としての在り方生き方を考える。
防災教育におけるめざす児童像 ・自分の命は自分で守れる子ども ・災害発生時には集団や地域の安全に役立つことができる子ども ・防災についての基礎基本的事項を理解できる子ども

推進の視点		
【A】防災リテラシーを身につける ・災害発生時の身を守る方法 ・災害発生時に自分で考え、適切に判断・行動できる実践力 ・災害を乗り越えるために他者と助けあう共生力 【生活科・社会・保健・特別活動・総合的な学習の時間・学校行事】	【B】人間としての生き方に迫る ・命を尊重する心の育成 ・他者を思いやる心の育成 ・ボランティア活動に積極的に参加しようとする心の育成 【生活科・国語・社会・保健・道徳・特別活動・総合的な学習の時間】	【C】科学的理解を深める ・自然災害の種類と発生のメカニズムについての理解 ・地域の災害の歴史と対策についての理解 ・今後の防災体制の理解 【生活科・社会・理科・総合的な学習の時間・学校行事】
防災教育の重点		
低学年 ・災害が発生したときに、災害に応じて、自ら適切な行動ができるようにする。	中学年 ・災害のときに起こる様々な危険について知り、自ら適切な行動ができるようにする。	高学年 ・災害が発生したときに、自ら適切な行動ができるようにするとともに、他の人々の安全にも気配りができるようにする。

各学年の目標					
第1学年 ・通学路に関心をもち、災害時の避難の仕方を知り、安全な登下校ができるようにする。 ・地震や津波の怖さを知り、適切な避難の仕方を身につける。 ・災害時の対応について家族と話し合い、防災意識を高める。	第2学年 ・通学路に関心をもち、災害時の避難の仕方を知り、安全な登下校ができるようにする。 ・地震や津波による危険について理解し、適切な避難の仕方を身につける。 ・災害時の対応について家族と話し合い、防災意識を高める。	第3学年 ・地域の地形等を理解し、災害時の避難の仕方を知り、安全な行動ができるようにする。 ・地震や津波が起こるわけを知り、それに伴う危険について考え、適切な避難の仕方を身につける。 ・防災対策の準備について考え、防災意識を高める。	第4学年 ・地域社会における災害から命を守る工夫について知り、安全な行動の仕方ができるようにする。 ・北海道で起きた地震について知り、現在の避難の仕方に生かす。	第5学年 ・地震の震度やマグニチュード、津波の速度や破壊力等について知り、安全な行動の仕方を学ぶ。 ・地震速報や津波予報システムを知り、年少者を助けながら避難する仕方を身につける。	第6学年 ・地震の震度やマグニチュード、津波の速度や破壊力等についてより詳しく調べ、安全な行動の仕方の理解を深める。 ・地震速報や津波予報システムを理解し、年少者を助けながら避難する仕方を身につける。

避難訓練（地震 → 火災） 3. 1 1 週間（東日本大震災 → 津波）
